

戦争する国づくり反対！

安倍内閣打倒！

緊急

7・2奈良県民集会

自民党は6月20日の解釈改憲に関する与党協議会で、閣議決定案に「集団的自衛権」だけでなく、「集団安全保障」による武力行使の容認も加えるよう新たに提案しました。国際法上も「自衛」とは全く関係ない多国籍軍参加に道を開くもの。これを憲法解釈の変更で認めれば、憲法9条を削除するのと同じこととなります。安倍政権は7月初旬の閣議決定を狙っており、事態は重大な局面に差し掛かっています。国民世論を急速に盛り上げ、戦争する国づくりにストップをかけましょう！

7月2日(水)
午後6時30分開会
近鉄奈良駅前

※7時10分よりパレード
(油阪～三条通り～猿沢の池)

解釈改憲は裏口入学

元内閣法制局長官 阪田 雅裕さん

憲法9条の解釈を変えて集団的自衛権行使をできるようにすることは、日本が普通に戦争できる国になるということで憲法9条が法規範として何も意味がないものになります。

このような裏口入学とも言うべき解釈改憲は、立憲主義の原点に照らしてゆるされません。(6月12日付・しんぶん赤旗より)



主催：憲法9条守れ！奈良県共同センター

連絡先☎：0744-21-3101(奈良民医連内) 090-3999-9948(菊池)